

お客様に最高のサービスを提供し続けるタイラグループ

リニューアル・高稼働店舗における喫煙難民問題をスモーククリアが解決

『スモーククリア』



女性客も安心・安全・快適に喫煙できる「スモーククリア」

昨年12月27日にリニューアルオープンした『ワンダーランド1188宮崎芳士店』は、総設置台数1321台(パチンコ640台、パチスロ681台)の大型店。『パチスロからくりサーカス』の設置台数120台は日本一を誇る(2月4日現在)。

同店は約4カ月間の店休を挟んでオープン。屋号変更、パチンコ・パチスロの増台、加熱式たばこ専用エリア導入など、大規模なリニューアルだった。その中でリニューアル前から設置していた、エルゴジャパンの『スモーククリア』(一人用)を増設した。増設の理由を長野浩樹エリア長はこう語る。

「もともとの台数は844台、リニューアル後にPS合わせて477台増台した1321台という総設置台数になりました。加熱式たばこ専用エリアも設けましたが、紙巻きたばこを吸われる年配層の方はまだまだ多いです。『スモーククリア』を増設したことで、紙巻き・加熱式たばこユーザーがともに快適に遊技できる喫煙環境を整えることができましたと思います」

同店の喫煙率は6割弱。喫煙者の約4割は紙巻きたばこユーザーだという。「海物語」や「ジャグラー」、1パチコーナーは紙巻きたばこユーザーの比率が高いため、そのコーナー付近に『スモーククリア』を設置。設置台数を大幅に増台しても順番待ちになることはない。

「複数人用のブースで先に他の方がいたら入りにくいですが、一人用なら女性のお客様が気兼ねなく、安心して喫煙できます。女性のお客様は一人用を使う方が多いかもしれません。また島中から『スモーククリア』が見える位置に配置しておりますので、使用状況が確認でき、喫煙したいタイミングで離席できる点もメリットだと思います」

増設した『スモーククリア』は現在、外通路に設置している。リニューアルオープン後、お客様の動線を考慮して移動した。

「オープン後のお客様の動線を想定して設置場所を考えましたが、実際



島中から使用状況が確認できるため、喫煙したいタイミングで離席できるのもメリット

にオープンしてみると、その動線が少し想定とは違いました。紙巻きたばこユーザーの方は外に出て喫煙される傾向が強いことが分かり、外通路に移動することで『スモーククリア』に気づいていただけるよう移設しました。これで、この寒い季節に外に出なくても吸えるよう、お客様の移動距離を短くすることができたと思います。喫煙室や固定式のブースだと移設することはできないので、こうして臨機応変にレイアウトが変更できる点も『スモーククリア』の魅力です」

移動距離が短くなった分、稼働時間の口スも軽減。一人用だからこそ、すぐに吸って、すぐに席に戻るお客様も多いという。

「私たちが掲げているのは『宮崎NO.1のパチンコ店』。そのためには、多くのお客様から支持される店舗でなければなりません。お客様が快適に過ごせるように、喫煙環境の整備は必須です。『スモーククリア』がその役割を担ってくれています。数カ月先、1年先ではなく、もっと長いスパンでお客様から支持される店舗であり続けるというのが目標です」